

日本小児神経外科学会
川 淵 賞
授賞一覧

回 年	受賞論文	受賞者
1 1984	頭蓋内 pinealoma（松果体由来）と germinoma（seminoma）—組織発生の検討—	松谷 雅生
2 1985	ラットにおける先天性水頭症の実験モデル	東 健一郎
3 1986	乳児水頭症—その特殊性と治療上の諸問題—	大井 静雄
4 1987	脊髄髄膜瘤患児における聴性脳幹反応の検討—特にその経時的記録所見と Chiari 奇形との関連について—	西本 博
5 1988	後頭蓋窩正中嚢胞の分類—とくに交通性、無症候性嚢胞腔の位置づけについて—	横田 晃
6 1989	背側正中嚢胞奇形（dorsal cyst malformation）の神経放射線学的検討	宇都宮英綱
7 1990	MRI と術中超音波診断による脊髄空洞症の髄液動態研究	森竹 浩三
8 1991	脳発育初期のラット水頭症モデルにおけるグリア細胞の増殖と GFAP および MBP の発現	今西 智之
9 1992	術前脳波解析よりみた難治性てんかんに対する脳梁離断術の手術適応	馬場 啓至
10 1993	外因性レクチンと神経管披裂	中原 成浩
11 1994	マウス脊髄裂における NSE, GFAP の免疫組織化学的発現状況—正常脊髄との比較検討—	安田 敬済
12 1995	髄液 polyol, 特に fructose の脳室上衣繊毛運動に及ぼす影響に関する検討	畑田 淳一
13 1996	シャントの流量過多, 流量不足の防止	所 和彦
14 1997	Sturge-Weber 症候群における進行性の要因について	奥平洋二郎
15 1998	先天性水頭症ラット LEW-HYR の神経細胞膜機能障害の検索	仙石 祐一
16 1999	シャント設置による水頭症ラット大脳皮質の機能回復	田代 弦
17 2000	頭蓋披裂の病因に関する実験的研究— GFAP の発現状況からみた病態解析—	高橋 浩一
18 2001	症候性 Chiari II 型奇形症例の聴性脳幹反応検査と予後との関連性について	藤井 本晴
19 2002	非侵襲的検査による小児のてんかん外科治療	橋詰 清隆
20 2003	Mild trigonocephaly with clinical symptoms: analysis of surgical results in 65 patients	下地 武義
21 2004	Source Localization of The Re-build Up Phenomenon in Pediatric Moyamoya Disease-A Dipole Distribution	Fan Qiao
22 2005	Indication for and surgical outcomes of the distraction method in various types of craniosynostosis	野中雄一郎
23 2006	Analysis of TGF-b2 and TGF-b3 expression in the hydrocephalic H-Tx rat brain	Xian feng Li
24 2007	Clinical features of familial moyamoya disease	Rina Nanba
25 2008	Risk reduction of subdural collections following endoscopic third ventriculostomy	Senta Kurchel
26 2009	Intrathecal chemotherapy for refractory disseminated medulloblastoma	吉村 淳一
27 2010	Surgical considerations in fourth ventricular ependymoma with the transcerebellomedullary fissure approach	下地 一彰
28 2011	Population-based epidemiological study of primary intracranial tumors in childhood	牧野 敬史
29 2012	Histological evidence of intraoperative monitoring efficacy in selective dorsal rhizotomy	福原 徹
30 2013	脊髄脂肪腫術後脊髄係留症候群の治療適応と予後	林 俊哲
31 2014	小児テント上悪性星細胞腫における分子生物学的検討	石田 穰治

回	年	受賞論文	受賞者
32	2015	<i>Fkbp8</i> homozygous knock-out mice において葉酸不応性の二分脊椎を呈するメカニズムに関する考察	鶴淵 隆夫
33	2017	小児頭蓋咽頭腫の長期予後解析にもとづく手術戦略	市川 智継
34	2018	小児難治性内側側頭葉てんかんに対する経シルビウス裂到達法による選択的海馬扁桃体摘出術の手術手技と治療成績	森野 道晴
35	2019	小児頭蓋咽頭腫に対する経鼻内視鏡手術の有用性	森迫 拓貴
36	2020	小児もやもや病に対する前・後大脳動脈領域への直接血行再建：周術期および中期治療成績の検証	舟木 健史
37	2021	小児・思春期の悪性脳腫瘍サバイバーの低身長と成長ホルモン補充療法	山崎 文之
38	2022	正期産児における表在脳実質性軟髄膜出血の画像所見と臨床像	宇津木玲奈
39	2023	日本におけるびまん性橋膠腫（diffuse intrinsic pontine glioma: DIPG）の治療実態とその成績：CCG（日本小児がん研究グループ）／AMED（日本医療研究開発機構研究委託費）原班（小児脳腫瘍に対する多施設共同研究による治療開発）による稀少小児脳腫瘍の予後に関する臨床的要因を検討する後方視的調査研究結果	隈部 俊宏
40	2024	中脳実質内神経膠腫に対する Occipital transtentorial approach による摘出術：錐体路障害を来さないための経頭蓋運動誘発電位モニタリングおよび白質刺激錐体路マッピングの有用性	半田 肇
		Normal growth curve of choroid plexus in children: implications for assessing hydrocephalus due to choroid plexus hyperplasia (J Neurosurg Pediatr 32: 627-637)	橋本 洋章
41	2025	無症状で発見された画像上低悪性度グリオーマを疑う非造影病変の自然経過：年齢に着目した対応手順の提案	井上 祐輔
		Is initial unilateral revascularization acceptable in pediatric patients with bilateral moyamoya disease with mild contralateral hemodynamic disturbance? (J Neurosurg Pediatr 34: 574-584)	黒羽真砂恵

川淵賞 日本小児神経外科学会（JSPN）の創始者のおひとりで、第1回日本小児神経外科学研究会会長を務められた故 川淵純一先生を記念したJSPNの学会賞。
JSPN学会機関誌，“小児の脳神経”に掲載された1年間の学術論文のうち最優秀論文の著者に贈られる。
川淵純一先生は、1982年10月、第41回日本脳神経外科総会開催中に都内で発生したホテルの火災事故により亡くなられた。
本賞は川淵夫人によるJSPNへの寄付を基金に、1983年に制定された。